

## 令和4年度 第5回市長定例記者会見

日時： 令和4年8月30日（火） 11：00～

場所： 庁議室

本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。  
それでは、第5回定例記者会見を始めます。

まず始めに、『見守り移動販売車のお披露目会』についてお知らせいたします。

市では、お住まいの事情や交通の足がないなどの理由から買い物に不便を感じている高齢者などへの支援策として、今年度から見守り移動販売を行う事業者への支援に取り組んでいます。

この10月、イトーヨーカドー五所川原店が「イトーヨーカドーとくし丸」を開業し、高齢者等の見守りも兼ねた移動販売がいよいよ始まります。

高齢化の進行や近隣の商店が減少する中で、地域の見守り役としての活動も担う移動販売の開業は、高齢者等の買い物支援はもちろん、地域の安全・安心の向上にも大きくつながるものと期待しております。

開業にあたり、9月30日（金）午前10時から、市役所西側駐車場内において、補助金支援第1号車となる「見守り移動販売車のお披露目会」を開催いたします。

お披露目会の詳細については、後日、イトーヨーカ堂より皆さまにお知らせすることとなっておりますので、よろしく申し上げます。

続きまして、『認知症フォーラム』についてお知らせいたします。

9月23日（金）13時から、オルテンシアにおいて、「五所川原市認知症フォーラム」を開催します。

新型コロナウイルス感染症防止の対策を講じ、3年ぶりに集合型での開催となるフォーラムでは、身近で誰もがなりうる病気である認知症について、市民の方が理解を深める場となるよう、テーマを「地域の輪で認知症の方を支えよう」としております。

寸劇や、金多豆蔵<sup>まめじよ</sup>人形一座による認知症をテーマにした人形劇、各団体による認知症に関する取組発表、展示・体験コーナーの常設、認知症クイズラリーのほか、なんでも相談コーナーを設置し、認知症に関するあらゆる疑問や相談に応じます。

2025年には団塊の世代が75歳以上となり、ますます認知症の方も増えてくることが見込まれています。子供から大人まであらゆる

世代が認知症について正しい知識を持ち、「みんなで支え合うまち五所川原」の実現のため、ぜひご参加いただければと思います

続きまして、『企画展「伊藤正規展」』についてお知らせいたします。

10月1日（土）から12月18日（日）まで、立佞武多の館2階美術展示ギャラリーにおいて、企画展「伊藤正規展 ～<sup>せいぶつ</sup>静物と動物たち～」を開催します。

伊藤先生は、風景画をはじめとした多数の絵画作品を創作され、作品の多くを当市に寄贈いただいております。

今回の企画展では、「<sup>せいぶつ</sup>静物と動物たち」をテーマに風景画とは別の視点から新たな伊藤作品の魅力に迫るものとなっています。

先生自身が「大作に疲れると、桃やバラの<sup>しょうひん</sup>小品をかく」と語るように、大作の合間に描かれるバラや桃などの<sup>せいぶつ</sup>静物画は、先生がもつ本来の絵の美しさや優れた色彩感覚が前面に現れる作品となっております。また、牛や馬、犬、猫、鶏など、生活に欠かせない身近な動物たちを描いた作品は、愛おしい動物と人との触れ合いや、つながりが表現されておりますので、ぜひ多くの皆さまにご鑑賞いただければと思います。

最後に、『市浦グルメカーニバル in 道の駅「十三湖高原」』についてお知らせいたします。

10月2日（日）10時から、道の駅十三湖高原において、「市浦グルメカーニバル in 道の駅「十三湖高原」」が開催されます。

恒例の「しじみのすくい取り」のほか、市浦地域の特産品である市浦牛や十三湖産大和しじみを使った料理をお楽しみいただけるフード・フェスティバルとなっています。

市浦牛を使った「牛丼」「牛すじカレー」「市浦牛入り煮込みハンバーグ」、十三湖産大和しじみを使った「大量しじみ汁漁師風」などたくさんのメニューをご用意しています。

ご来場の皆さまの安全・安心に配慮し、準備を進めておりますので、たくさんの方にお越しいただきたいと思います。

以上となりますが、記者の皆さまには、当市の情報発信へのご協力をよろしくお願いいたします。